

青葉茂れる季節となり、太陽が一人ひとりをまばゆく照らしています。息づいた自然は、私たち新入生に希望を与え、祝福し応援してくれているようです。

私たちは東北大学に入学することができ、喜びと期待に胸を躍らせています。私たちが東北大学に入学できたのは、勉学に励むことのできる環境にあり、合格を心の底から願い、祝ってくださる人たちに恵まれたからです。支え、導いてくれた家族や先生方など多くの方々に、この場を借りて、心から感謝申し上げます。

コロナウイルスの世界的大流行に伴い、残念ながら入学式は中止となってしまいました。私たちが新入生のために尽力して下さった、大野総長をはじめとする大学関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

東北大学では、多くの先輩方や先生方が、世界で活躍していらっしゃいます。東北大学は常に躍進するすばらしい大学でありつづけており、そのような東北大学へのあこがれを胸に、私たちは東北大学の一員となりました。今度は私たちが東北大学をより魅力的で、よりあこがられる場所にしていく、そういう役割を担って参ります。また、グローバル化が進み、科学技術や倫理観の激変していく現在・未来を生きる私たちは、自分という軸をしっかりと持ち、地域にも世界にも目を向けて、よりよい社会を創造する責任を持っています。そのため、私は在学中に、大きく三つのことに励んでいく所存です。一つ目に、自身の専攻の勉学・研究に励むことはもちろん、総合大学だからこそ学べる専攻以外の学問にも興味を持って貪欲に学び、視野を広げていくこと。二つ目に、日本全国や世界各地から集まった、様々な背景や価値観を持つ人たちと関わり、人間性を高めていくこと。三つ目に、チャレンジを後押ししてくださる環境を存分に活かし、経験を積み重ね、時には失敗も糧にして、実践的な能力を獲得すること。これらによって、しっかりとした知性を身に着け、豊かな人間性を育み、常に創造的思考を心がけ、世界全体の人類社会に貢献して参ります。最後に、伝統ある東北大学を背負い、牽引していくという気概を持ち、社会に還元すべく、たゆまず精進していくことを、ここに誓います。

令和二年四月

新入生代表 医学部医学科 金井咲樹